

現在、29カ国の学習者と交流しています。

市岡国際教育協会・日本語教室は、大阪府立市岡定時制高校の閉鎖を受けて、働きながら学ぶ「定時制の灯」を消したくないと定時制高校の同窓会が中心となり1996年5月にスタートしました。NPO 市岡国際教育協会が運営し、市岡高校同窓会に後援して頂いております。

発行人/市岡国際教育協会理事長 吉田徳夫 /編集/広報係  
大阪市港区市岡元町2-12-12 TEL/FAX:06-6582-0348

特定非営利活動法人  
市岡国際教育協会 日本語教室

- 場所 大阪府立市岡高校内
- 日時 金曜日午後7時から約2時間
- ボランティア参加費  
入会金 1,000円  
年会費 3,000円
- 学習者は無料

# 新しくボランティアを始める方へ

今号では新しくボランティアを始められる方々に向けて、先輩ボランティアからいくつか経験談を語っていただきました。

福永さんと吉本さんは二〇〇二年度の「二年間、ずっと受付を中心として裏方の仕事を引き受けてくださいました。当時まだ新米ボランティアだった私は、いつも受付に座っているお二人を見て、運営の中心を担うベテランボランティアだと思っていました。(実は彼女たちのほうが後輩だったのです)。当時は学習者がほしい、三十人台という時期で、常にボランティアが余っていて、余っているボランティア対策をどうするかが理事たちの話題になっていました。そんな時期に、学習者を担当することもなく、黙々と受付のボランティアを引き受けてくださったお二人には頭が下がります。そのお二人の文章を巻頭に掲載します。(礼葉)

### 「私たちのボランティア体験」

福永有記 吉本恵

私達がこの市岡日本語教室に来たのは二〇〇二年四月からでした。きっかけは中央図書館に置いてあったパンフレットを見て、お互いの家から近いこともあって見学に行きました。しかし、ちょうどボランティア研修が終わっていて、受講していない私たちは、学習者が少なくボランティアが多かったこともあり、受付と裏方業務をすることを勧められました。簡単に当時私たちがしてきた業務を説明しますと、

① まず、教室が始まる前に受付ができるように準備をします。

② 学習者とボランティアの受付をします。

③ 今は学習者のみ

④ 初めて来た学習者の人はインフォメーションを取らないといけないので、担当の人に案内します。担当者が足りないときは、ときどき私達が・・・

⑤ 皆さんが学習している間は次回に必要な書類のコピーや、配布物があるときは各グループに配ったりします。

学習終了後はインフォメーションカードを回収して片づけをします。この業務をやりながら、ときどき、先生がお休みの学習者がいた場合や、初めて来て担当が決まっていなかった学習者の人たちの受け持ったりしていました。そしていろいろな事が分かり始めたころに担当の学習者を持つことができました。

私たちが今までに担当した学習者はインドネシア人、台湾人、韓国人、中国人、フランス人、英国人、イタリア人、スペイン人、オーストラリア人の人たちです。学習内容は様々で主に学習者の人たちが望む事を勉強しています。たとえば、日本語学校に通っている人たちは文法などは習っているのに、会話をしたい」と会話を中心に、働いている人たちは 会話をするために文法を教える

「ほしい」と文法を中心に勉強をしてきました。ですが、私たちは教師ではないので、質問されたことで分からないことが多々ありましたが、自分で調べたり、周りの人たちに助けをもらったりしています。皆様、有難うございます。

この様に色々な人々と交流を持つ事になり、今まで知らなかった習慣や文化や言葉など様々な事を知ることができました。そして、私たち自身、改めて日本の文化や言葉の意味などを見直すことができました。ここで出会った学習者の人々と一緒に京都や神戸、奈良などに遊びに行ったり、ご飯を食べに行ったり、先生と生徒というよりは友達として仲良くしています。

皆さんも難しく考えず、友達を作るつもりで様々な年代の人たちと協力し合ってより良い教室を作ってくださいませよう!

### 「生き甲斐?」

門野和恵

私が初めてこの市岡日本語教室に見学に来たのは、七月末でした。夏ということもあってでしょうか、想像以上に明るく熱気と活気に満ち溢れた空間だなという印象を受けました。

私も、少しボランティアというものを経験しておきたいという軽い気持ちで見つけ出したこの場所。足を踏み入れた途端に惹かれるものを感じ、次第にハマっていつてしまいました。というのも、一人で乗り込んで来たもののどうしていか分からず右往左往していたところを、優しく声をかけ自然に輪に引き込んでくださった方々の存在、そして、学習者・ボランティア共に楽しくアツク学びあう姿と自分とを重ねることができたこと、が、大きな励みとなっています。

また担当の学習者は決まっていますが、さまざまな学習者とお話できる点で、とても充実した一時間半を過ごしています。同時に、自分の日本語のいい加減さを痛感しています。ここに集うみんなの元気を分けてもらいながら、負けじと楽しく日本語を勉強できることが、現在の私の生きがいになっています。これからもどうぞよろしくお願いたします。

## One World Festival に参加して

1班 石川絵美子

2月3日と4日に大阪国際交流センターで開催された『One World Festival』に、参加してきました。“共に生きる世界をつくるために一人ひとりができること”というのが今回のフェスティバルのテーマで、様々な国籍の方々・NPO 団体など、沢山の人が参加していて、想像していた以上に規模が大きく、驚きました。

市岡日本語教室では、丸山さんが出店された halqa はるか『フェア・トレード・コーヒー/クッキー』の模擬店と一緒に中華粥と豆腐花というアジアデザートの販売を行いました。他の NPO 団体の方々もそれぞれの活動に沿った模擬店の出店をされており、様々な国の料理を楽しむと同時に、それらの団体がどういった活動をされているのか?という事を知ることができました。今までこういったイベントに参加したことがなかったので、いかに私の知らない所で、たくさんの方が頑張っているのかが、よくわかりました。外務省が行う ODA といった大掛かりな活動から、民間で行う草の根活動といったものまで、多岐にわたっていました。

その中でも、一番驚いた事は、わたしと同じ世代、学生の人々が自分たちの手で、活動をされている事でした。たまたま学生の私には何が出来るのだろうか?と漠然と考えてしまう事があるのですが、行動に移すことがなかなかできずにいる事が多かったからです。でも、今回そういった学生の人たちに良い刺激をもらうことができ、良いと思うことはとりあえずやってみよう!と思えました。日本語教室のみなさんと一緒にお店を出せて、楽しい経験ができ、大切な事も学べたイベントでした。



## 熱烈軒ら一めん

営業時間 昼11時～深夜3時  
駐車場 10台完備 年中無休

港区波除2丁目4-10  
TEL 06-4393-6658

## ケアハウス なみよけ

管理費を分割でご入居頂けます  
お気軽にご相談下さい、  
お待ちしております。

## 社会福祉法人 波除福祉会

港区波除5丁目4-17  
TEL 06-6585-3391

## ワンネットシステム株式会社

同窓会活性化支援システム  
「アルセント」の開発・販売

〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-4  
イシモトビル5F  
TEL 06-4800-4060 FAX 06-4800-4070  
URL <http://www.1ns.co.jp/>